

花新聞

花を愛し、花の輪を広げよう。

HANA SHINBUN

第17号

北九州市建設局
公園緑地部緑政課花係

〒803-8501 小倉北区城内1-1 ☎093(582)2466

花新聞キャラクター
HANA-CHAN

凛とした姿が
人の心をとらえて離さない魅力
二ホンスイセン



白野江植物公園 二ホンスイセン



山頂へ向う斜面を中心、
触れ合い、森林浴、バードウォッ
チングなどにもおすすめです。

45,000株の二ホンスイセン
を植栽しており、2月上旬が見頃
です。また「白野江植物公園冬祭
り」が年明け～2月いっぱいの予
定で開かれます。その間、写真撮

影講座や写真コンテストなどの
イベントが行われます。二ホンス
イセンと共に、この時期の白野江
植物公園のもう一つの目玉は大
輪の花を咲かせる冬ボタン。こち
らは1月上旬が見頃です。

園内の見所

白野江植物公園

四季折々の花が咲き、訪れる人を楽しませてくれる

北九州市門司区白野江2丁目
TEL: 093-341-8111

■開園時間／9時～17時

■入園料金／一般200円

■駐車料金／普通車300円
大型車1,000円

■休園日／火曜日（その日が休日
にあたるときはその翌日）12月29

日～31日・1月1日～3日
■お願い／ペット連れのご入園はご遠慮下さい。ゴミは各自でお持

ち帰り下さい。

今では各地で大群生地があり、一月

に花の見ごろとなる観光名所になっ

ています。

生命力はこの長旅の経験を見るとうなづけるような気がしますよね。

今はシルクロードを経て野生化したも

のを人が持ち込んだのか、はたまた海

を漂流して来たのかどうかは、はつき

りしませんが、各地の沿岸沿いに根強

く自生するようになつたその強健な

生命力はこの長旅の経験を見るとう

なづけるような気がしますよね。

今では各地で大群生地があり、一月

に花の見ごろとなる観光名所になっ

ています。



花通信



第3回 花様くまちづくりコンクール 受賞者決定!!

今回は、前回を上回る130件という多数の応募をいただき、厳正な審査の結果、19の個人・団体・法人が受賞することになりました。

そのうち、最優秀賞と特別功労賞を受賞した方々の喜びの声をお伝えします!



誰よりも発表を心待ちにしていたというおじいちゃん。それだけに昨年の優秀賞を超える今回の受賞に大喜びだったそうです。83歳になるおじいちゃん手作りのプランターなどに安本さんが毎日朝と晩2時間ずつかけて大切に育てた花を溢れるように飾っています。庭づくりに夢中のお一人に影響を受けたか、ご主人は、一年草を再び咲かせて周囲を驚かせ、大学生の息子さんはパソコンで花のカードを作ってくれたりするそうです。家族全員が参加するようになつた庭づくり。ますます力が入りそうです。

誰よりも発表を心待ちにしていたというおじいちゃん。それだけに昨年の優秀賞を超える今回の受賞に大喜びだったそうです。83歳になるおじいちゃん手作りのプランターなどに安本さんが毎日朝と晩2時間ずつかけて大切に育てた花を溢れるように飾っています。庭づくりに夢中のお一人に影響を受けたか、ご主人は、一年草を再び咲かせて周囲を驚かせ、大学生の息子さんはパソコンで花のカードを作ってくれたりするそうです。家族全員が参加するようになつた庭づくり。ますます力が入りそうです。

一年連続受賞に
ますます花に夢中!

個人部門 最優秀賞
安本 美代子さん

学校部門 最優秀賞
北九州市立 高須中学校

特別功労賞
則松金山川コスモス会

北九州の花の名所にしたい!

活動が誇り
20年間続いた



園芸部員は中学一年生の女の子6人と聞いてびっくりです。受賞の発表にみんなで「スゴイ」と飛び跳ねてはしゃいたそうです。部員の一人、佐藤彩さんは入学式の時に中庭を見てきれいだなあと思って人部になりました。花を傷つけないように水をするように庭づくり。あげたり、種から育てた花が咲くと嬉しい。きれいね」という声が聞こえます。

園芸部員は中学一年生の女の子6人と聞いてびっくりです。受賞の発表にみんなで「スゴイ」と飛び跳ねてはしゃいたそうです。部員の一人、佐藤彩さんは入学式の時に中庭を見てきれいだなあと思って人部になりました。花を傷つけないように水をするように庭づくり。あげたり、種から育てた花が咲くと嬉しい。きれいね」という声が聞こえます。



花作りの活動をはじめ今年で20年になるという「則松金山川コスモス会」。現在登録しているボランティアの皆さんは130人。代表の田仲一雅さん(69歳)は今回の受賞に「咲き誇る花の途中が大切。見えないところに力を入れている人たちがいるから花が育つた。心の数だけ花が咲く」と静かに話してくれました。取材に訪れた7月は、コスモスの植まさに櫛を出している最中でした。約30万本のコスモスが、水辺の里・金山川に咲き誇る秋が待ち遠しい毎日です。

花作りの活動をはじめ今年で20年になるという「則松金山川コスモス会」。現在登録しているボランティアの皆さんは130人。代表の田仲一雅さん(69歳)は今回の受賞に「咲き誇る花の途中が大切。見えないところに力を入れている人たちがいるから花が育つた。心の数だけ花が咲く」と静かに話してくれました。取材に訪れた7月は、コスモスの植まさに櫛を出している最中でした。約30万本のコスモスが、水辺の里・金山川に咲き誇る秋が待ち遠しい毎日です。

あなたの花つくり
お助けします!!

水と緑の基金化助成制度



助成の内容

③花壇等の設置

新しく2m以上の花壇を設置するとき
新しく1m以上のプランターを設置するとき
花壇を10m以上の敷地に植付けるとき

②樹木の植栽

新しく5m以上の緑化スペースを設けて次の樹木を植栽する場合
中木(高さ2.5m以上幹回り0.1m以上)
低木(高さ0.4m以上1.5m未満葉張り4m以上)

①生垣等の設置

壁面緑化
生垣(1m当たり2本以上植えること)
3,000円/m
1,000円/m

なお助成については助成対象地区が限られるなどの条件がありますので助成を希望される方はあらかじめ花係へご相談ください!!
北九州市水と緑の基金では、次のような助成制度を設け、民有地の緑化を応援しています。助成金を活用していただき、花と緑あふれる街なみの実現にご協力ください!!

水と緑の基金についての
お問い合わせは…

北九州市建設局公園緑地部

TEL 093-582-2466
FAX 093-582-3114

基金への寄付をお願いします!!
水と緑の基金では、5億円を目指し、事業内容の充実を図るために、寄付金を募っています。皆様からの暖かいご支援をお待ちしています。なお、この基金への寄付金については確定申告により税金の控除が受けられます。寄付の方法などくわしくは、花係へおたずねください。



第8回 花咲ぐまちづくりコンクール 受賞箇所の概要

公募期間 4月1日~5月31日 応募総数 130件

花咲ぐキャラクター
ピッちゃん

個人部門

最優秀賞

安本 美代子さん

(小倉南区沼南町)玄関、門扉まわり

・花飾りの面積は広くはないが、アイデアあふれた手づくりプランターを使つなど立体的に見せる工夫が綴り込まれ、ポリューム感かな表現となつていてる。

優秀賞

島田 末子さん

(八幡西区星和町)玄関前、門扉まわり、外壁

・外壁の色彩と、テラコッタやハンギングバスケットの花が美しく上品に調和した飾りつけとなっている。



香原 美代子さん
(八幡西区丸町)玄関前、駐車場まわり
・道路から花飾りのほとんどを見ることが出来るオープンガーデン形式となつており、道行く人へのアピール度が非常に高い。

白石 宏政子さん
(小倉南区草原)自宅花壇、玄関前
・四季折々の花を見ることが出来るオーブン

岸野 悟さん
(若松区高須北)主道沿いガーディー
ルド
・広大な花壇面積
ガーデン形式となつており、通行く人へのアピール度が非
常に高い。
青木 靖子さん
(八幡西区別当町)
・四季折々の花を
バランスよく配色
してポリューム感
たっぷり植えて
用ポットを保育倉
庫を行い、花の植付
後も維持管理も
行き届いている。



団体部門

優秀賞

山野草同好会

(小倉北区熊谷)南市民福祉センター 代表者 立石 秀彦

・「花づくり」を通じて、親しみのある雰囲気の公民館を演出するとともにその活動を更に広げようとの意気込みが感じられる。

審査員特別賞

童子丸一丁目公園愛護会

(若松区童子丸)中島 宣子 代表者

・種や挿し芽から育苗を行い、花の植付け後の維持管理も行き届いている。



枝光日の出花の会
(八幡東区日の出枝光公園) 代表者 中村 秀一
・人々の目に触れる場所で、13年もの長期にわたり花を大切に育て管理している姿勢を高く評価。

園芸クラブ
(八幡東区西本町)マンション玄関先 代表者 篠原 京子
・商業地域の人通りの多い場所での花づくりは、美しい街並みへ繋がり、その取り組みを高く評価。



万葉の会
(小倉南区草原)城野公民館 代表者 大久保 静子
・色彩やデザインに力を注ぐ花づくりを、総合的に高く評価。



この紙は再生紙を使用しています。P100 このインクは、大豆インクを使用しています。soyink

学校部門

最優秀賞

北九州市立高須中学校

(若松区高須北)正門・玄関前・中庭 校長 日高 治人

・壁面の美しい飾りつけや芝生広場の維持管理など、花の特徴を知り尽くした技術力を高く評価。



番査員特別賞

北九州市立今町保育所
(小倉北区今町)玄関前・保育所前の公園・運動場
校長 二宅 幾代



番査員特別賞

北九州市立向洋中学校
(若松区小石本村町)学校
花壇・玄関前
校長 三井 章仁



北九州市立桜田中学校

(八幡東区宮の町)正面・玄関まわり
まわり・学校まわり

校長 山口 忠勇
・保護者や地域の方との学
校美化や地域美化への取り
組みは地域にとけ込む学
校として評価。

北九州市立高見小学校

(八幡東区高見)正面・玄関まわり
中庭道路沿いフェンス・学校まわり

校長 松田 勝弘
・年間を通して美しい花が
見られるように計画的な教
培を全児童とともに実行す
る。

芳野病院

(若松西本町)屋上庭園 院長 芳野 元
・環境改善に効果があるといわれてい
る屋上緑化をいち早く取り入れただ
けでなく、家族の見舞いの方々に開放
し安らぎを感じてもらっていることを高く評価。



番査員特別賞

新谷商店
(小倉北区足立)店舗まわり
代表者 新谷 正治

・たくさんのお客様を季節ごとに店舗
前に置き替え、地域の方々の気持ち
を和ませる継続的な取り組みを
高く評価。

則松金山川コスモス会

(八幡西区則松)金山川散歩道両サイドの花壇と休耕田
代表者 田仲 一雅

・広大な面積(15ha)に四季折々の花
を植えている。また、維持管理作業を適
切に行い川沿いの地域に多大なる潤い
を与えることを高く評価。



企業・商店部門

特別功労賞

特別功労賞

(八幡西区則松)金山川散歩道両サイドの花壇と休耕田
代表者 田仲 一雅

・広大な面積(15ha)に四季折々の花
を植えている。また、維持管理作業を適
切に行い川沿いの地域に多大なる潤い
を与えることを高く評価。

オープンガーデンって ご存じですか?

イギリスにはチャリティなどを目的に個人の庭を定期的に公開する習慣があります。これを「オープンガーデン」といいます。この動きが今、北九州でも広がりつつあります。

我が家の庭をのぞいてみませんか?

* オープンガーデン *



オープンガーデン 北九州

9月、10月の主な行事

「オープンガーデン北九州」は、市内のガーデニング愛好家らによって平成14年9月に発足した

団体です。会員制で、庭を開放す

「小倉南区に秋の庭を求めて」
・小さな庭づくり
・「コンテナガーデンを作つてみよう」材料費のみ
・第3回 北九州庭めぐりツアーより



オープンガーデン北九州
代表 中原 一穂さん



イギリスのエローブック(ガーデンオーナーの庭が紹介された冊子)にいろいろな庭を見ることがガーデニングについて学ぶ一番良い方法だ」とあります。環境に適した草花選びとほんの少しの人様の庭から頂いたセンスがあれば、あなたの家の何の変哲もない空間が家庭の最も

まずは良い庭を見るところから始めましょう。自分なりのアイデアや目標ができ、夢も広がります。また「庭がなければできない」と思われるがちですが、決してそんなことはありません。ペランダなどで楽しむコンテナガーデンなら、ちょっとしたスペースでも充分にガーデニングができます。自分にあつた楽しめます。自分ができるのがガーデニングの魅力。あなたも早速始めてみませんか?

講座を開くなどの活動をしています。発足から間もない団体ですが、花咲く街づくりに、これらの活動が期待されます。

「コンテナガーデンを作つてみよう」

9月、10月の主な行事

・「コンテナガーデンを作つてみよう」材料費のみ

・第3回 北九州庭めぐりツアーより



Let's ガーデニング!

問い合わせ

オープンガーデン北九州
事務局 ホームページ
TEL: 093-921-5409
ホームページ
<http://www.epochcircle.com/agk>

花まちニュース



健康第一! 散歩に来ませんか

祇園三丁目公園愛護会(八幡東区)

石井輝明さん(69歳)を中心

に「健康第一。公園の花を観て元気になつてほしい」と

毎月10日の午前9時から花づくりや除草、公園の清掃を続けています。また愛護会だより」という新聞を作つて花づくりの活動状況を報告したり、絵入りで花壇に咲く花も紹介しています。

更に「公園をきれいにしましょう」と紙面上での声かけも忘れません。平均年齢68歳とは思えないパワー溢れる活動にただ驚くばかりです。生き生きと育つ花のせいでしょうか? とても心

地よい公園に、私自身「公園の花をみて元気になつた!」と実感しました。次の季節の花々を楽しみにさせてくれる取材でした。

(園田 静佳)



花まちニュースではボランティアで市民花壇の花づくりに取り組む、花咲くまちガーデニング推進協議会の話題をお送りします。

一瞬にして懐かしい夏の風景に引き込まれた感覚でした。八幡東区の祇園三丁目公園を訪れたのは梅雨の合間のある晴れた日。公園に到着すると一直線に並ぶ約60本のひまわりが目に飛び込んできました。背丈は身長160センチの私とほぼ同じくらい。いつも太陽に向かう様子は強烈なインパクトです。また別の一角には石を集めて作った素朴な花壇に朝顔が優しく花を咲かせています。梅雨だということを忘れているのは「祇園三丁目公園愛護会」の皆さん約20名。2年前の発足とともに市から「花の苗」の配布を受けられるようになりました。会長の

